



奉祝 天皇陛下御即位

氷川神社  
社報 第十号

# 武蔵一宮

# 奉祝 天皇陛下御即位

## 改元

境内の楠が新緑に生え替わった風薫る五月一日、第二百二十六代天皇陛下が御即位あそばされ、元号を令和に改められました。我が国最初の元号である大化以降、二百四十八番目となる令和は、最古の歌集である『万葉集』からの出典で、「初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」から引用されております。

これまでの御代替りは、崩御によるものであったため、悲しみと喪失感の中で、先帝を偲ぶ服喪の期間がございました。今般は約二百年ぶりの譲位であり、また上皇陛下の御即位三十年を奉祝した翌年という事で、御即位一般参賀には約十四万人以上の人々が集まるなど、大変明るい慶祝の雰囲気の中で行われました。

当社では四月十五日に上皇上皇后両陛下の御結婚満六十年奉祝祭、

四月二十九日に御譲位御安泰祈願祭を、五月一日に天皇陛下の御即位による踐祚改元奉生祭を齎行し、謹んで皇室の弥栄と新たな御代が平和で、輝かしい時代となりますよう御祈念申し上げます。また御大礼の年には亀卜により選ばれた悠紀、主基地方以外にも全国から産物が献納されますが、それらが豊かに稔り、諸儀式が厳粛かつ盛大に執り行われるように、五月十五日に辞別祝詞を奏上致しました。



踐祚改元奉告祭

改元に関する報道の中で、特に注目を集めたのは御朱印でした。

ここ数年来の御朱印ブームとあいまって、四月三十日には雨にもかかわらず平成の御朱印を求める人々が長蛇の列を作りました。五月一日から令和の元号の御朱印となり六日までは、「奉祝 天皇陛下御即位」の金印を授与致しました。四月から十一月まで毎月百冊の数量限定で授与しておりますオレンジ色の「参道」の御朱印帳は一時間ともたず授与終了致しました。五月一日は全国の神社で御朱印待ちの行列が話題となりましたが、当社でも千人を超える人々が列を成し、最大で五時間待ち、二の鳥居辺りまで五百mの列となりました。



金印入り御朱印



「参道」御朱印帳



参道に延びた御朱印待ちの行列



御朱印 窓口

## 雅楽

宮中に伝わる文化の一つに雅楽があり、儀式、饗宴、春・秋の園遊会などの行事の際に演奏されており。雅楽とは総合芸術で、日本に古くから伝わる神楽歌に、奈良時代に輸入された音楽である唐楽や高麗楽が融合した音楽で、平安時代に作られた催馬楽、朗詠などの歌曲も含まれます。

七〇一年に制定された大宝令により、雅楽を司る役所である雅楽寮が設置され、継承する体



写真提供：宮内庁式部職楽部

制が整えられました。平安時代になると楽器楽曲の整理統合が行われ、それまで寺や神社の楽所に任されていた雅楽は貴族や上流社会の中に流行し、現在に伝わる多くの楽曲も作曲作舞されました。使用される楽器には、日本古来の神楽笛・和琴などの他に、外来の笙・篳篥・笛などの管楽器と、箏・琵琶などの絃楽器、鞆鼓・太鼓・鉦鼓・三の鼓などの打楽器があります。古い時代には更に多くの楽器が用いられていたものの、整理統合により使用されなくなったものもあり、それらの一部は奈良の正倉院に収められ貴重な音楽史の遺産となっております。平安時代後期以降になると、雅楽は平氏や源氏が信仰する神社でも行われましたが、主として京都御所に仕える京都楽所、春日大社や興福寺を主とする奈良の南都楽所、大阪の四天王寺の天王寺楽所の三ヶ所の楽所を三方楽所と呼び、世襲により継承されました。

明治の東京遷都に伴い、三方

楽所の楽人の一部と江戸幕府にいた楽人とで宮中に仕える事となり、現在の宮内庁の楽部の基となりました。国としても昭和三十年、宮内庁楽部の楽師が演奏する雅楽を国の重要無形文化財に指定、楽部楽師は重要無形文化財保持者に認定されました。

明治以降、雅楽は一般の者でも行つてよいとされ、当社でも昭和十一年(一九三六)に氷川雅楽会が発足し、祭典や慶弔の式に奏楽を行っております。また毎年秋に開催される観月雅楽演



萬歳楽

奏会は、昭和六十一年に昭和天皇御在位六十年を奉祝するとともに、雅楽会発足五十周年を記念して開催された演奏会が、翌年から恒例となったもので本年三十回目を迎えます。本年は新帝陛下の御即位を奉祝し、十三夜である十月十一日に開催を致します。即位礼後の饗宴の儀でも舞われる萬歳楽を平成二十二年から九年ぶりに行う他、胡蝶、浦安の舞等を奉奏致します。大勢の皆様にご来社頂き、共に目出度き年をお祝いしたいと存じます。



胡蝶

# 御代替りの儀式

御代替りの儀式は様々にありますが、讓位、踐祚の式、即位礼、大嘗祭と分ける事が出来ます。踐祚とは、本来、皇位を踐むという意味で、すなわち天皇が皇位につかれる事実を指します。踐祚の後、陛下がそれを公式に国内や諸外国へ宣明する事が「即位」です。現在は「踐祚」の語の規定がないため両者は区別されず、平成の御代替りではすべて「即位」とされています。毎年秋、天皇陛下は、その年の新穀を、御祖先である天照大御神をはじめ、神々にお供えし感謝を捧げる「新嘗祭」を宮中で御齋行になります。なかでも、陛下が御即位後初めて行われる新嘗祭が「大嘗祭」です。大嘗祭は、天皇御一代に一度行われる祭祀で、御位につかれる上で不可欠なものであり、数ある祭祀の中で最高の重儀とされています。大嘗祭を行うにあたっては、齋行される大嘗宮の造営や、神々に新穀をお供えするための神聖な田である「齋田」が定められます。齋田は、全国から選ばれた二方所に設けられ、それぞれ「悠紀田」、「主基田」と呼ばれます。本稿では大嘗祭を迎える為の儀式、準備について御紹介致します。(神社本庁「御代替り」より抜粋)



平成の御代の大嘗宮全景



齋田抜穂の儀(平成2.10.10)



齋田点定の儀(令和元.5.13)

写真提供：宮内庁

## 齋田点定の儀 五月十三日

「齋田点定の儀」では、宮中において、亀甲を焼き、その焼け方によって神意を伺う「亀卜」が行われ、全国から悠紀田、主基田を設けるべき都道府県(新潟・長野・静岡を含む東日本の十八都道県が悠紀田地方、それ以外の西日本の二十九府県が主基田地方)が決められます。その後、両地方の中からそれぞれ齋田が選ばれます。齋田の所有者は「大田主」と呼ばれ、全国の代表として稲の育成、収穫、献納など重要な役割を担います。今般は悠紀田地方から栃木県、主基田地方から京都府が選ばれております。

## 齋田抜穂の儀 今秋

秋になり、悠紀、主基の両齋田の稲穂が稔ると、「齋田抜穂の儀」が行われます。これは、天皇陛下が親ら天照大御神にお供えする米を収穫するための大切な儀式です。儀式に先立ち、齋田のある地元では「齋田齋場地鎮祭の儀」が行われ、齋場の施設が準備されます。そして、祭典の前日には、齋田近くの清らかな水辺において「抜穂前一日大祓」が行われます。当日、齋場では神饌・幣物をお供えし、天皇陛下より遣わされた抜穂使が祝詞を奏上した後、大田主らが古例に従い抜穂行事を奉仕します。この儀式の後、稲刈りを行い、精選されたものを脱穀し、大嘗祭の神饌として献納されます。

祭事曆

当社では毎日の日供祭をはじめ年間約七十の祭典を行い、謹んで御皇室の弥栄と国家安泰、五穀豊穰と氏子崇敬者の繁栄を祈願しております。

四月一日 月次祭

三日 神武天皇祭選擇式

五日〜七日 鎮花祭

九日 埼玉県護国神社例祭

十五日 献詠祭(兼題 平成)

天皇皇后両陛下

御結婚満六十年奉祝祭

二十九日

昭和祭

天皇陛下御讓位

御安泰祈願祭

五月一日

踐祚改元奉告祭

月次祭

五日

祝子祭

九日

御鎮座祭

十五日

献詠祭(兼題 御代替り)

御大札の年にあたり

三十一日

辞別祝詞奏上

六月一日

道饗祭

-11 88 38 144" data-label="Text">

五月

粽神事

十五日

献詠祭(兼題 雨)

三十日

大祓式



鎮花祭



神武天皇祭選擇式



道饗祭



護国神社例祭



大祓式



粽神事

社頭往来

新元号墨書

四月一日午前十一時四十五分、舞殿にて書家の金田石城氏による新元号の墨書が行われました。



花祭り弓道大会



四月五日花祭り弓道大会が行われました。本年の参加者は三の鳥居から神橋間に設営された射場で学生の部、社務所屋上の射場で一般の部が行われ、合わせて六百四十名の参加者がありました。

大宮剣道連盟形奉納



四月六日午後二時、氷川神社奉納大会にあたり大宮剣道連盟中村好一会長他演武者の正式参拝を行いました。その後、舞殿にて糸原俊行六段が打太刀、奥

大成神楽奉納

村拓也五段が仕太刀の日本剣道形の奉納がございました。大会は昭和までは境内で行われておりましたが、現在は会場を大宮武道館に移し行われております。

四月六日神楽殿にて大成三丁目神楽の奉納がございました。

例年鎮花祭にあわせ奉納、本年の演目は巫女舞、住吉三神、寿三番叟、八雲神詠、神明種蒔、山の神等が行われました。



埼玉県茶道協会春の茶会

四月二十九日、埼玉県茶道協会による春の茶会が勅使齋館及び呉竹荘にて開催されました。さいたま市長清水勇人様御来社その他、約四百名の参加者で賑い、茶の湯を楽しみました。



### 世話人研修旅行

五月七日、八日、十日の三日間にわたり世話人研修旅行を実施致しました。本年は神奈川県寒川町鎮座の寒川神社を正式参拝、報徳二宮神社の参拝、改修された小田原城の見学等を行いました。三班合わせて百八十五名の御参加を頂きました。



### 奉納小笠原流墓目の儀・百々手式

五月十一日、弓馬術礼法小笠原流三十一世宗家小笠原清忠氏

の見分のもと、墓目ひきめの儀並びに百々手式ももてしきが埼玉菱友会会員約三十名により奉納されました。



### 氷川ほたるの会水路清掃



五月十二日、氷川ほたるの会会員約百名により蛇の池から神池に通じる水路の清掃や、蜚の生育の妨げとなるアメリカザリガニ等の駆除が行われました。

### 第三十八回大宮新能

五月二十五日、二十六日の二日間にわたり、公益社団法人さいたま観光国際協会主催の第三十八回大宮新能が、三の鳥居から神橋間の椎の木前に特設の舞台を設え、左記演目にて開催されました。



写真提供：公益社団法人さいたま観光国際協会

五月二十五日(土)

素謡【金春流】翁 金春 憲和

能【金春流】敦盛 金春 安明

狂言【和泉流】蝸牛 野村 万作

能【観世流】鉄輪 武田 友志

五月二十六日(日)

素謡【金春流】翁 金春 安明

能【金春流】嵐山 本田 光洋

狂言【和泉流】入間川 石田 幸雄

能【金春流】経政 小林 与志郎

### 稲荷神社鳥居奉納奉告祭

五月二十六日、稲荷神社にて鳥居の奉納を頂きました伊藤智弘様参列のもと、奉告祭を執り行いました。



**敬神婦人会春の旅**

五月二十八日、敬神婦人会の会員三十六名参加のもと、春の研修旅行が行われました。本年は茨城県鹿嶋市鎮座鹿島神宮に正式参拝致しました。



**太田道灌顕彰会正式参拝**

五月二十九日、江戸城を築城した事で有名な太田道灌の十八代目である太田資暁氏、道灌の養子となった資家から三代後で寿能城を築城した潮田出羽守資忠の子孫である潮田資勝氏の正

式参拝を行いました。



**第五回氷川ほたる鑑賞会**



氷川ほたるの会主催の蛍鑑賞会が五月三十一日、六月一日の二日間にわたり蛇の池周辺で開催され、参道では氷川マルシェが開催されました。二日間で一万人以上の方々が来訪しました。

**裏千家献茶式**

六月二日午前十時、裏千家淡交会埼玉県支部による献茶式が執り行われました。御神水で湯を沸かし、家元御名代伊住宗陽宗匠の御奉仕にて神前に濃茶、薄茶が奉納されました。

**椎の木伐採清祓い式**

六月五日午前十一時十五分境内の椎の木前で施工する有限会社沖乃郷造園参列のもと、清祓式を行いました。(関連十四ページ)



さいたま市職場体験

さいたま市中学生職場体験事業「未来くるワーク体験」で六月十九日から二十一日まで桜木中学校の生徒四名、二十四日から二十六日まで大宮北中学校の生徒三名、二十六日から二十八日まで土呂中学校の生徒二名を受け入れました。境内清掃や御神札の授与の他、最終日には舞殿にて豊栄の舞を奉奏頂きました。



明倫無外流形山会居合術奉納演武

六月二十三日午後一時半、明倫無外流形山会による居合術の奉納演武がございました。近岡真舟宗家他九名にて居合形や組居合演武が奉納されました。



鮫島純子氏正式参拝

六月二十六日午前十時、渋沢栄一の孫にあたる鮫島純子氏の正式参拝を行いました。渋沢栄一は明治天皇御親祭五十年祭にあたっては奉祝委員会の顧問を務め、石鳥居(旧二の鳥居)建立では多額の寄付を頂いております。



神社関係者大会

六月二十六日、戸田市文化会館にて第四十回神社関係者大会が開催され、本年は当社から神社監事である堀の内町氏子総代の岩井淳郎様、新渡戸、森田権祐宜が表彰されました。

書元会書道廻廊展示

六月二十八日から七月一日まで大祓式に合わせ書元会による書道の廻廊展示が行われました。今回は小学一年生から中学三年生までの会員の作品で「てん」、「げんき」、「なかよし」、「手ならない」、「努力する」、「自然の美」、「古代神話」、「書道芸術」が兼題となりました。



## 神池浚渫



浚渫中の池(ドローン撮影)



昨年九月にテレビ東京『緊急SOS！池の水ぜんぶ抜く大作戦』の収録により神池の水を抜き、ボランティアの皆様の御協力を頂きながら浚渫や清掃作業を行いました。完了には至らず継続事業となっております。今般計画がまとまり、三栄管理興業株式会社に委託し高圧洗浄車を用い、攪拌しながら吸引するという方法で約二千立米にのぼる堆積土を浚渫する事となりました。五月七日より始まった作業は六月下旬にほぼ終了、八月二日の橋上祭では神池の水で橋上を清めますので、一度水を戻しましたが、その後はまた水を抜き底を乾燥させてから水を入れる予定です。五月八日には再度番組収録が行われ、出演者のロンドンブーツ1号2号の田村淳さん、ココリコの田中直樹さん、AKB48の大家志津香さん、静岡大学教授の加藤英明さんらが作業開始の様子を見守りました。

# 浚渫作業工程



吉見町にある処理場プールに溜める



バキュームホース投入



砂利と腐葉土に分離し乾燥



攪拌しながら吸引



腐葉土はトマト栽培にも用いられます



処理場に運搬

## 今後の計画について

現在、神池の水質浄化のために様々な方法を検討中です。微生物を使って浄化する方法、ソーラーなどで水をろ過して循環する方法、水流を加える方法、シダ類や麻のネットなどで濁った雨水や泥水をろ過する方法などがありますが、氏子崇敬者の皆様に気持ちよく参拝して頂けるよう努力して参ります。

# 氷川神社摂末社の巡拝（その四）

境内にはさまざまな神様が祀られています。十三社ある境内社は摂末社とよばれますが、摂社とは旧官幣社において境内外に祀られている神社の中で特に本社の祭神と由緒の深い神社を指します。その他の境内外に祀られている神社は末社といえます。当社のおみくじの文末には信仰すべき摂末社や御祭神の記載があります。御加護を頂けるよう御参拝下さい。

## 六社



(明治十三年『官幣大社 氷川神社宮殿分間眞図』)

- 六社とは六つの神社を一つのお社に祀っているため、六社といえます。
- (一)住吉神社の御祭神は底筒男命、中筒男命、上筒男命で伊邪那岐命が身を清めた際に生まれた神で航海を守護し大漁をもたらす事から、転じて商売繁盛の神として信仰されます。御本社は大阪府の住吉大社です。
  - (二)神明神社の御祭神は天照大御神で、伊邪那岐命が身を清めた際に三貴子として須佐之男命とともに生まれた神です。皇室の祖先神として伊勢の神宮に祀られております。
  - (三)山祇神社の御祭神は大山祇命で、門客人神社の御祭神である足摩乳命、手摩乳命の御親神にあたります。山の神であり諸産業の神として信仰されます。愛媛県の大山祇神社や静岡県三嶋大社、神奈川県の大山阿夫利神社など様々な神社で祀られております。
  - (四)愛宕神社の御祭神は迦具土命で、伊邪那岐命と伊邪那美命が行った神生みの最後に生まれた神です。火を司る神である事から、伊邪那美命は大やけどを負いますが、火は破壊だけでなく新たに創造する存在でもあります。静岡県の秋葉山本宮秋葉神社や京都府の愛宕神社など火防の神として信仰されております。
  - (五)雷神社の御祭神は大雷命で、農林業の神として信仰されます。
  - (六)石上神社の御祭神は布都御魂命で、神武東征軍を救った刀の神である事から戦の神、転じて健康の神として信仰されます。

### おみくじの表記

- 住吉神社 …… 六社、住吉神社、住吉の社、住吉の神
- 神明神社 …… 六社、神明神社、神明社、天照大神、天照大御神、神明の大神、伊勢の大神
- 山祇神社 …… 六社、山祇神社
- 愛宕神社 …… 六社、愛宕神社、愛宕の神
- 雷神社 …… 六社
- 石上神社 …… 六社、石上神社、石上社

神社豆知識

鳥居 ②



本殿と神橋の間に建つ鳥居 (当社蔵、明治十五年『官幣大社氷川神社境内乙図』より)



参道に移築された四の鳥居 (古絵葉書より)

氷川神社の鳥居

氷川参道には現在、三基の明神鳥居みょうじんとりいが立っています。古くは神橋を渡ると正面に大きな四の鳥居がありましたが、大正六年の明治天皇御親祭五十年祭を機に神門が建てられ、その鳥居は一对の石灯笼とともに参道十七丁目付近に移設され、現在は石灯笼のみが名残を伝えています。

参道の入口である一の鳥居は石の鳥居でしたが大正期の関東大震災により損壊したため、三の鳥居であった赤鳥居を移築、昭和三十年に建て替えられたものが現在の一の鳥居となっています。その修営の様子は、明治から昭和にかけて活躍した日本初の職業漫画家の北沢楽天により描かれております。

二の鳥居は、明治神宮の大鳥居を譲り受け昭和五十一年に建てられたもので、高さ十三メートルに及びます。それまでの大正元年に奉納された石鳥居は、大宮公園口に移設、しかし平成二十三年の東日本大震災によりひびが入り、倒壊の危険があったため、解体され石柱のみとなっています。

三の鳥居は昭和九年よりの昭和大造管事業にあたり片倉製糸紡績株式会社、片倉同族会から寄進されたもので、平成十八年に修理しております。

また裏参道の鳥居はもともと中山道口にありましたが、昭和五年の拡幅工事に伴い現在の場所に移設されるなど、長い歴史の中で鳥居の姿も変化して参りました。



北沢楽天画：一の鳥居修営記念手拭原画

**氷川参道一部歩行者専用道路化**

四月二十五日、一の鳥居から二の鳥居間の一部、約二百メートルの氷川参道中区間が歩行者専用道路となりました。



**境内整備事業**

**廻廊石畳敷設工事**

東門周辺の石畳敷設工事が完了し、予定されておりました明治天皇御親祭百五十年記念工事は全て終了致しました。

**椎の木(スダジイ)伐採**

六月十九日から二十一日にかけて境内の松尾神社脇の椎の木伐採、抜根を実施致しました。こちらの椎の木は境内の樹木の中でも、薪能の舞台が組まれるなど象徴的な樹木でした。かねてから根元から幹にかけて拡大している開口空洞と傾斜が懸念されており、開口部を閉塞する処置や傾斜を抑えるワイヤー支柱が施されておりました。しかし、根元の内部空洞腐朽率が55%に到達、強風を受けやすい立地などから、ワイヤーで支える他の樹木が共倒れる可能性も出てきたため、今般やむなく伐採する事となりました。



**神池護岸工事**

神池の浚渫作業で池の水を抜いている内に、護岸工事を行いました。弁天島ともいわれる宗像神社周辺、神池の西側部分は東日本大震災により一部が崩れたままとなっておりまして。





4/1,15,29 5/9,15 6/1

敬神婦人会湯茶接遇活動



四月の奉納献華

古流松藤会	岩波理豊		
池坊	草谷智花		
草月流	沖山草俊	草月流	竹下尚峰
桂古流	小林華侑	正風流一光会	桐生一光
桂古流	高橋典花	春草流	栗原春彩

参道の清掃活動を頂きました皆様の芳名を紹介し、謹んで御篤志に感謝申し上げます。参道清掃のお申し出、お問い合わせは社務所までお願い致します。

(五十音順、敬称略)

- ・阿含宗埼玉道場
- ・大宮明るい社会づくりの会
- ・高鼻町二丁目自治会
- ・高鼻町二丁目友の会
- ・P H P
- ・みずほ証券株式会社
- ・武蔵コーポレーション株式会社

参道清掃奉仕御礼



五月の奉納献華

古流松藤会	岩波理豊	桂古流	小林華侑
池坊	草谷智花	古流松藤会	川嶋理智
草月流	沖山草俊	桂古流	高橋典花
		草月流	竹下尚峰
		正風流一光会	桐生一光
		春草流	栗原春彩



高鼻町三丁目友の会様



六月の奉納献華

古流松藤会	岩波理豊		
池坊	草谷智花		
草月流	沖山草俊	草月流	竹下尚峰
桂古流	小林華侑	正風流一光会	桐生一光
古流松藤会	川嶋理智	春草流	栗原春彩
桂古流	高橋典花		

正式参拝及び諸会議

(敬称略)

<p>四月</p> <p>六日 大宮剣道連盟</p> <p>十日 北足立郡市連合神社氏子総代会</p> <p>十四日 大國魂神社京所青年会</p> <p>十四日 武蔵菊花会菊作り研修会</p> <p>二十三日 敬神婦人会総会</p> <p>二十三日 埼玉県神道青年会総会</p> <p>五月 八日 明治神宮崇敬会船橋支部 婦人会</p> <p>十一日 弓馬術礼法小笠原教場 小笠原流埼玉愛友会</p> <p>十一日 鎮花祭奉仕者</p> <p>十四日 彩の国いきがい大学大宮 学園二十五期校友会</p> <p>十九日 武蔵菊花会菊作り研修会</p> <p>十九日 大洗磯前神社氏子青年会</p> <p>十九日 氏子青年会総会</p> <p>二十日 監査会</p> <p>二十一日 大神神社 職員研修旅行一班</p> <p>二十一日 氷川雅楽会総会</p> <p>二十二日 三嶋大社敬神婦人会</p> <p>二十二日 青梅市霞老社大学</p> <p>二十五日 大宮新能</p> <p>二十六日 大宮新能</p> <p>二十七日 責任役員会、敬神講社理事會、氏子総代会並評議員会</p> <p>二十八日 大神神社 職員研修旅行二班</p> <p>二十九日 太田道灌顕彰会</p> <p>三十一日 氷川マルシェ</p> <p>六月 二日 氷川ほたるの会</p> <p>二日 氷川八幡神社氏子青年会(和光市 大神神社 職員研修旅行三班)</p> <p>十日 小千谷北魚沼神社総代会</p> <p>十日 新潟県神社庁北魚沼支部</p> <p>十一日 大宰府天満宮 宮司西高辻信宏</p> <p>十三日 北足立支部総会</p> <p>十九日 横浜市栄区氏子総代会</p> <p>二十日 國學院大学院友神職会</p> <p>二十三日 明倫無外流形山会</p> <p>二十四日 羽田神社(宮城県気仙沼市)</p> <p>二十六日 宮司尾形公夫</p> <p>二十八日 鮫島純子</p> <p>二十九日 氏子総代会例祭会議</p> <p>二十九日 待乳山本龍院</p>	<p>四月</p> <p>六日 大宮剣道連盟</p> <p>十日 北足立郡市連合神社氏子総代会</p> <p>十四日 大國魂神社京所青年会</p> <p>十四日 武蔵菊花会菊作り研修会</p> <p>二十三日 敬神婦人会総会</p> <p>二十三日 埼玉県神道青年会総会</p> <p>五月 八日 明治神宮崇敬会船橋支部 婦人会</p> <p>十一日 弓馬術礼法小笠原教場 小笠原流埼玉愛友会</p> <p>十一日 鎮花祭奉仕者</p> <p>十四日 彩の国いきがい大学大宮 学園二十五期校友会</p> <p>十九日 武蔵菊花会菊作り研修会</p> <p>十九日 大洗磯前神社氏子青年会</p> <p>十九日 氏子青年会総会</p> <p>二十日 監査会</p> <p>二十一日 大神神社 職員研修旅行一班</p> <p>二十一日 氷川雅楽会総会</p> <p>二十二日 三嶋大社敬神婦人会</p> <p>二十二日 青梅市霞老社大学</p> <p>二十五日 大宮新能</p> <p>二十六日 大宮新能</p> <p>二十七日 責任役員会、敬神講社理事會、氏子総代会並評議員会</p> <p>二十八日 大神神社 職員研修旅行二班</p> <p>二十九日 太田道灌顕彰会</p> <p>三十一日 氷川マルシェ</p> <p>六月 二日 氷川ほたるの会</p> <p>二日 氷川八幡神社氏子青年会(和光市 大神神社 職員研修旅行三班)</p> <p>十日 小千谷北魚沼神社総代会</p> <p>十日 新潟県神社庁北魚沼支部</p> <p>十一日 大宰府天満宮 宮司西高辻信宏</p> <p>十三日 北足立支部総会</p> <p>十九日 横浜市栄区氏子総代会</p> <p>二十日 國學院大学院友神職会</p> <p>二十三日 明倫無外流形山会</p> <p>二十四日 羽田神社(宮城県気仙沼市)</p> <p>二十六日 宮司尾形公夫</p> <p>二十八日 鮫島純子</p> <p>二十九日 氏子総代会例祭会議</p> <p>二十九日 待乳山本龍院</p>
---	---

婚礼展示会のお知らせ

左記の日程で婚礼展示会を開催致します。皆様のお出かけを心よりお待ちしております。

記

一、日時 八月二十五日(日)

十三時～十六時

一、会場 氷川神社呉竹荘

一、会費・予約 不要



七五三授与品 九月一日より授与開始

七五三詣の御祈祷の際には以下の物をお渡しいたします。

<p>初穂料一万円お納めの方 祈禱札(大)に氏名が入ります。</p>	<p>初穂料五千円お納めの方 祈禱札(小)には氏名が入りません。</p>
<p>祈禱札(大)・千歳巻・御守・餅り紙・絵巻・絵馬・御札巻</p>	<p>祈禱札(小)・千歳巻・御守・餅り紙・絵巻</p>

氷川神社の七五三

武蔵一宮氷川神社での貸し衣装・お着付け・写真撮影がセットになったお得なプランです  
10月→5, 6, 14, 20, 26, 27  
11月→2, 3, 4, 10, 15, 16  
ご希望の方は048-641-1100までお電話下さい  
[休館日休]

牡丹奉納

有限会社大成造園様より牡丹の奉納を頂きました。御篤志に感謝致します。



観月雅楽演奏会

本年の日程演目は下記にて行います。

記

- 一、日時 10月11日(金)18時
- 一、会場 舞殿 入場無料
- 一、曲目 神楽 人長の舞  
浦安の舞  
豊栄の舞  
舞楽 胡蝶  
萬歳楽



第十一号は十月十五日発行予定です

発行 令和元年7月15日 発行所 氷川神社社務所

写真協力 宮野信昭 中村写真館 高橋重種 加藤隆栄 印刷所 株式会社 秀飯舎

さいたま市大宮区高鼻町1-407 電話 048-641-0137 <http://www.musashiichinomiya-hikawa.or.jp/>